

研究課題名	水疱性類天疱瘡における可溶性切断糖タンパク質の働き
研究の意義・目的	水疱性類天疱瘡は、全身の皮膚や時には口の中に水疱（水ぶくれ）がたくさん形成され、非常に痛みが強く、重篤な症状になる病気です。自分の皮膚を攻撃する自己抗体という間違った免疫が原因と考えられているため、この攻撃をとめるために免疫をおさえる治療を行います。しかし、時には治療がなかなか効かないこともあり、いろいろな治療に反応しないような場合には疾患自体だけでなく治療による副作用により不幸な転帰に至ることもあります。今回の研究の目的は、過去に研究でお預かりさせていただいた血液や検査結果を使って、この病気の原因の自己抗体の値と病気に関係あると考えている好酸球増多マーカーとの相関を調べることです。その結果を使って、この病気の病態を解明し、新しい治療開発につなげたいと思っています。本研究は、アメリカのシカゴにある RUSH 大学に検査結果を含む診療情報と血液を提供します。送付する際には、個人がすぐにはわからないように番号で管理して、追跡可能な輸送方法を用います。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~2029 年 10 月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2018 年 7 月～2023 年 9 月に大阪公立大学医学部附属病院の皮膚科へ、水疱性類天疱瘡または尋常性天疱瘡のため受診された方のうち、過去に実施した研究（「正常ヒト皮膚を用いた水疱症診断/蛍光抗体間接法および免疫プロット法：承認番号 2980」または「各種免疫性皮膚粘膜疾患患者に対する網羅的免疫学的研究：承認番号 2022-123」）にご協力いただいた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	過去にご協力いただいた研究（「正常ヒト皮膚を用いた水疱症診断/蛍光抗体間接法および免疫プロット法：承認番号 2980」または「各種免疫性皮膚粘膜疾患患者に対する網羅的免疫学的研究：承認番号 2022-123」）でご提供いただいた下記項目を本研究に使用させていただきます。 診療情報：病歴、診断名、年齢、性別、検査データ 試料：血液
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名（提供元について）	機関名：公立大学法人大阪 大阪公立大学 機関の長の氏名：理事長 福島 伸一
提供する試料・情報の取得の方法	過去にご協力いただいた研究（「正常ヒト皮膚を用いた水疱症診断/蛍光抗体間接法および免疫プロット法：承認番号 2980」または「各種免疫性皮膚粘膜疾患患者に対する網羅的免疫学的研究：承認番号 2022-123」）でご提供いただいた情報・血液
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 皮膚病態学 橋本隆

<b>試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称</b>	以下の機関が御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。 【研究責任者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 皮膚病態学 橋本隆 【共同研究機関・研究責任者】 RUSH 大学 シカゴ アメリカ Kyle T. Amber MD
<b>本研究の 利益相反</b>	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
<b>研究に協力を したくない場合</b>	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
<b>連絡先</b>	大阪公立大学大学院医学研究科 皮膚病態学 担当者氏名：橋本 隆 電話番号：(06) 6646-6630